

## 平成21年度 筑波大学附属学校研究発表会

附属学校教育局では、平成21年度の研究発表会を次により開催します。本学の附属学校及び附属学校教育局における日頃の研究成果を発表し、皆さま方にご理解をいただくとともに、今後の教育研究活動の一助としていただければと考えております。

参加は無料で事前申し込みが無くとも参加できます。教職員は勿論のこと教育に関心のある学生の方々のご参加を心待ちにしております。

日時：平成22年 2月27日(土) 13:30～18:00

場所：筑波大学附属小学校 講堂(東京都文京区3-29-1)

研究主題：「学び方、学ばせ方」についての提案 —附属学校の実践から—  
主なプログラム

## ●プロジェクト研究報告

①「パブリック・リテラシーの学習のあり方に関する研究—学校での授業のあり方を中心に—」 附属学校教育局教授 江口勇治、他

②「交流・共同学習」 附属学校教育局教授 篠原吉徳、他

●筑波大学附属四校研究会報告 荘司隆一、他

●講演「オリンピック教育」 附属学校教育局教育長 阿部生雄

問い合わせ及び参加申し込み先 附属学校教育局学校支援課

Tel:03-3942-6811 URL:<http://www.gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp>

## 平成21年度 筑波大学附属学校教育局春期研修会

平成21年度筑波大学附属学校教育局主催の春期研修会を、次の要領で開催致します。今回は、専門は教育学としながら、柳田国男研究をベースに地名研究、マンガ論、食文化研究など幅広く取り組まれ、更には教育関係各種学会の会長、理事等をお務めの前本学附属学校教育局教育長、谷川彰英先生と、『問題な日本語』が70万部を超えるベストセラーとなるなど、日本語に関する単著や監修を務めた著書が多数あり、又、TBS系列で放送されたバラエティ番組『クイズ! 日本語王』では御意見番としても出演されていた、元本学学長、北原保雄先生にお話ししていただくことになりました。

なお、両先生の講演の間に、本学附属大塚特別支援学校高等部生徒による演奏があります。お忙しい頃とは存じますが、お誘い合わせの上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

1. 日時：平成22年3月26日(金) 13:00～17:00(受付・開場 12:30～)

2. 場所：筑波大学附属小学校講堂

(東京都文京区大塚3-29-1 参加希望の場合は参加申込書をFAXしてください。筑波大学ホームページ(<http://www.tsukuba.ac.jp>)に詳細、参加申込書がございます。(申込締切：平成22年3月5日(金))

## 《編集後記》

阿部教育長の巻頭言にあるとおり今の東京キャンパスは取り壊され、新しい校舎となります。個人的にも感慨深い建物で、この学窓を巣立った昭和四十年代後半が懐かしい思い出となりました。すばらしいキャンパスにリニューアルされることを願ってやみません。

ときに附属教育局所属の指導教員の篠原、西川両先生がご退職されることになりました。お二人の先生に、法人化後の局の指導教員として薫陶を受けました。両先生が無事役目を終わられたことをうらやましく思っております。今後もお元気で、また新キャンパスにお顔みせていただけることを願います。

すでにポローニアも17号となり、初代編集委員長の篠原先生の後を受け、個人的にも4年この広報誌に関わることになりました。随時の特集と定例記事で紙面を埋める苦労も、委員や事務の方々のご協力で乗り越えることができました。そろそろアイデアも枯渇する歳となり、ポローニアが飛躍するためにはバトンタッチが必要のように感じています。

最後になりますが、新しいキャンパスの完成を待つ間にも、この広報誌へのご協力をお願いします。(江口勇治)

ポローニア  
paulownia  
vol. 17

発行日……平成22(2010)年1月31日

発行者……附属学校教育局教育長 阿部生雄

発行所……筑波大学附属学校教育局 広報誌  
ポローニア編集委員会

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 電話 03-3942-6800

編集委員長……江口勇治

編集委員……西川公司・田中輝美・石川満佐育  
五味貴久子・根本文雄・藤田祐嗣

デザイン……スピーチ・バルーン

印刷……広研印刷 使用紙:U-Himax mm [日本製紙]

